

問われる鷺沼駅前再開発

住民本位か

東急本位か

鷺沼駅前再開発はまだ決まっています

川崎市、準備組合、住民、みんなで考えましょう

主催 現宮前区役所を存続し鷺沼駅前再開発を考える会

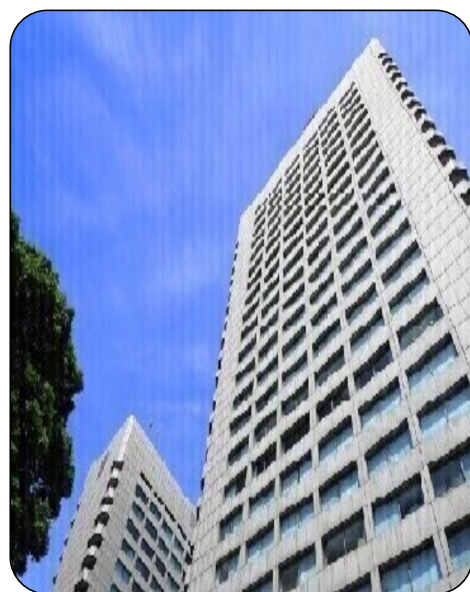
とき 2月3日(土) 午前9時30分

ところ 宮前市民館第4会議室

鷺沼駅前再開発・区役所移転はまだ決まっています。川崎市や鷺沼駅前再開発準備組合の説明会で出された疑問・意見について納得のいく回答はまだありません。

それどころか、大阪万博で大問題になっているように、総額工事費500億円といわれた鷺沼駅前再開発費がどれだけ膨れ上がるかわからない状況です。開発費が膨れ上がれば、当初100~150億円といわれた国と市の補助金も大幅に増加します。

税金投入のあり方も含めて、鷺沼駅前再開発について、もう一度、川崎市、準備組合、住民、みんなで考えましょう。



鷺沼再開発は誰のためか 建設費高騰とさらなる市民犠牲

埼玉大学名誉教授 岩見良太郎さん

1945年生まれ。専門は都市工学。著書に『土地区画整理の研究』『土地資本論』（いずれも、自治体研究社）、『場のまちづくりの理論』『再開発は誰のためか—住民不在の都市再生』（いずれも、日本経済評論社）など



いわみ りょうたろうさん

鷺沼駅前再開発の現状と私たちの取り組み

宮前区を考える会事務局長 猪俣 博

川崎市における都市再開発とその問題点

川崎市議会議員 石川けんじ

川崎市、準備組合の発言

宮前区を考える会は、川崎市と鷺沼駅前再開発準備組合に、鷺沼駅前再開発について一緒に考えようと、今回の企画への参加を要請しています。

宮前区を考える会「ニュース 区役所移転・鷺沼再開発を考える」2024年1月号
連絡先 猪俣 博
<https://www.kuyakushokangaerukai.miyamae-kawasaki.jp/>

当日資料代 500円